

SDGs：普遍的

「持続可能な開発目標(SDGs)」は普遍的なものであり、すべての国とすべての人による行動を必要としています。

持続可能な開発アジェンダの達成に向けた行動を起こせば、すべての人に尊厳を持った生活が確保され、さらに大きな豊かさが共有されることになります。これはあらゆる人の利益にかねます。

2016年は、世界の国々と市民の力を結集し、各地の人々の生活の改善に向けた道を歩み出すうえで、かつてない絶好の機会となります。

アジェンダは豊かな国と貧しい国をともに対象としながら、国家間と国内の不平等の両方を取り上げるものとなっています。

目標では、各国の国情や能力、開発水準の差が考慮されています。

SDGs：不可分

持続可能な開発には、人間と地球にとって包摂的、持続可能かつ強靭な未来の構築に向けた協調的な取り組みが必要です。

「持続可能な開発のための2030アジェンダ」は、貧困に終止符を打ち、今後15年間ですべての人にとってさらに持続可能な世界を構築するため、政府、民間セクター、市民社会その他のステークホルダーによる行動に拍車をかけることになります。

「持続可能な開発目標(SDGs)」とターゲットは、グローバルな性格を有しており、各国の国情、能力、開発水準を考慮に入れ、国内の政策と優先課題を尊重しながらも、普遍的に適用することができます。

- ・それぞれの目標は相互に独立しているものではありません。よって、総合的に取り組むことが必要です。
- ・すべての目標に相関関係があります。気候変動への対策も平和の確保も行わずに、飢餓ゼロを達成することはできません。
- ・すべての人に教育を提供しなければ、ジェンダーの平等は実現しません。

SDGs：変革的

これは全ての人々のアジェンダであり、すべての次元で、そしてすべての場所で、不可逆的に貧困に終止符を打つための行動計画といえます。

17の目標を伴うアジェンダは、幅広く野心的であり、誰も置き去りにしてはならないことを強調しています。

SDGsは、貧困に終止符を打つには、経済成長を促し、教育、健康、雇用機会を含む幅広い社会的ニーズを充足することが必須であり、また、気候変動と環境保護に取り組む戦略も必要であることを認識しています。

※出典・引用：国際連合広報局「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」

SDGs(エスディージーズ)

SDGsは、Sustainable Development Goalsの略で、持続可能な開発のための目標と訳されています。

SDGsは17の目標と169のターゲットからなる、全ての国の目標です。

参照 我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ 外務省仮訳

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000101402.pdf>